

# 中 岳



通 常 総 会  
8020 イン 熊本市



## 目

## 次

巻頭言 .....	関 剛 一 .....	1
熊本市歯科医師会通常総会 .....		2
熊本市歯科医師会代議員会 .....		4
8020イン熊本市 .....		5
第8回三歯会座談会 .....		6
点数改定説明会 .....		7
特別管理産業廃棄物処理実績報告書記入説明会 .....		8
スタッフ研修セミナー .....		8
委員会だより .....		9
公衆衛生委員会		
財務検討委員会		
Study .....	小 島 博 文 .....	10
忘れられぬ日々 .....	吉 川 知 彦 .....	14
思い出の旅 .....	寺 本 豊 徳 .....	20
薦めたい本の紹介 .....	住 本 和 隆 .....	21
	出 口 大 平 .....	
新入会員紹介 .....		22
スポーツの広場 .....		24
総会資料 .....		25
会務報告 .....		30
協同組合だより .....		32
編集後記		

## 巻 頭 言

# 中核市の中での 熊本市歯科医師会



副会長 関 剛一

すでに熊本市は4月1日より中核市として指定された。今年度全国で12ヶ所が指定されたという。それに伴い熊本市では課の新設や廃止などが行われ、平成8年度予算についても次の4項目を柱として編成されている。

- 1) 健康を実感できるまちづくり
- 2) 豊かな人間関係を保つまちづくり
- 3) 生涯現役でいられるまちづくり
- 4) 美しいものに感動できる感性を育むまちづくり

豊かなまちづくりのため全精力を傾ける今後の三角市長に大いに期待したい。

前年度まで県の行政事務の内、福祉関係の370事務、保健関係の193事務を含む全体で971事務が市に移管された。当然保健・福祉行政の内、熊本市歯科医師会が関与する事業もより多く含まれ、今後の熊本市歯科医師会に於ては充分にそれに対応出来る体制づくりが急務である。

具体的には本会として次の3項目について検討する必要があると思われる。

- 1) 役員構成及び職員数
- 2) 本会事業
- 3) 本会会計機構

これらの3項目についてはすでに各支部長で構成される財務検討臨時委員会で検討され、11月には会長宛答申書が提出される予定である。21世紀に向けた中核市の中での熊本市歯科医師会のあるべき姿を模索、検討しておりますので、会員の先生方のご意見をお聞かせ下さい。又ご指導の程お願いして挨拶と致します。

# 平成7年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会 全議案可決承認

平成7年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会が3月27日(水)午後7時30分より県歯会館3階ホールにて開催されました。



1. 開 会                      古賀 明常務理事
2. 議長及び副議長選出  
      議長      林 正之先生  
      副議長    木村義浩先生
3. 物故会員に対する黙祷
4. 会長挨拶                  中根俊吾会長  
    〈要旨〉

平成7年度の会務は順調に執行されている。対外的には中原日歯会長の参議院選挙があり、上位当選となった。今後を見守っていきたい。また、在宅訪問歯科事業は年間延べ1200回に及ぶ出務があり、市民の反応も良く、歯科への評価が上がってきていると感じる。さらにこの事業は全国的にも注目を集めており、講演、資料請求などの依頼が多数きている。

本事業の延長として、熊本市医師会の御協力により本年1月より入院患者に対する訪問歯科診療が始まった。まだ実績が少ないが、地域の歯科保健、医療、福祉に尽力していきたい。

4月より診療報酬の改定がある。注目すべ

き点は補綴物維持管理料の導入であろう。また歯周疾患の治療が大幅に変わった。I型II型がなくなり1本化された。それにより、我々のプロフェッショナルフリーダムが十分に発揮されるような歯周疾患の治療体系になっているのではないかと期待する。これらについて社保説明会で詳しく解説されると思う。皆さんの多数の参加をお願いする。

本日は平成6年度の決算、8年度の前算他議題を多数出している。特に来年度の前算については厳しい環境にある。本会会計は、預金金利の低下により収入利息が大幅に減少している。そのため一般会計に、入金金積立金を繰入れるという予算のくみ方をしている。充分なるご審議をたまわりたい。いずれにしても平成9年度からは相当困難な状態になると思われる。そこで、8年度は財務検討委員会を設置し、この問題について検討しながら改善策を求めていきたい。

5. 来賓挨拶                  鬼塚義行県歯会長

6. 議事録署名人選出 吉永誠一郎先生  
川崎 俊明先生
7. 報 告
- 1) 会務報告 菅原 洋専務理事  
2) 庶務報告 古賀 明常務理事  
3) 会計現況報告 岡田知久常務理事  
4) 監査報告 宇都宮啓一監事
8. 代議員議長審議経過報告  
田中 宏先生
9. 議 事
- 第1号議案 平成6年度熊本市歯科医師会(一般会計) 才入才出決算の承認を求むる件 承認
- 第2号議案 平成6年度熊本市歯科医師会(収益事業会計) 才入才出決算の承認を求むる件 承認
- 第3号議案 平成6年度熊本市歯科医師会共済会計才入才出決算の承認を求むる件 承認
- 第4号議案 平成6年度熊本市歯科医師会退職積立金会計才入才出決算の承認を求むる件 承認
- 第5号議案 平成6年度熊本市歯科医師会基本財産積立金会計才入才出決算の承認を求むる件 承認
- 第6号議案 平成6年度熊本市歯科医師会入会金会計決算の承認を求むる件 承認
- 第7号議案 平成6年度熊本市在宅歯科保健推進事業(別途会計) 才入才出決算の承認を求むる件 承認
- 第8号議案 平成6年度熊本市長寿の里歯科診療所会計(別途会計) 才入才出決算の承認を求むる件 承認
- 監 査 報 告
- 第9号議案 平成8年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件 承認
- 第10号議案 入会金積立金の一部を一般会計へ繰入れの承認を求むる件 承認
- 第11号議案 平成8年度熊本市歯科医師会(一般会計) 予算案の承認を求むる件 承認
- 第12号議案 平成8年度熊本市歯科医師会(収



挨拶される鬼塚県歯会長

- 益事業会計) 予算案の承認を求むる件 承認
- 第13号議案 平成8年度熊本市歯科医師共済会計予算案の承認を求むる件 承認
- 第14号議案 平成8年度熊本市歯科医師会役員退職積立金会計予算案の承認を求むる件 承認
- 第15号議案 平成8年度在宅歯科保健推進事業(別途会計) 予算案の承認を求むる件 承認
- 第16号議案 平成8年度熊本市長寿の里歯科診療所会計(別途会計) 予算案の承認を求むる件 承認
- 第17号議案 平成8年度熊本市歯科医師会熊本市職員・家族歯科健診(別途会計) 予算案の承認を求むる件 承認
- 第18号議案 平成8年度熊本市歯科医師会年史積立金(別途会計) 予算案の承認を求むる件 承認
- 第19号議案 平成8年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件 承認
- 第20号議案 熊本市歯科医師会定款規則の一部改正(案)の承認を求むる件 承認
- 第21号議案 借入金の限度額の承認を求むる件(案) 承認
10. 協 議
11. 閉 会 関 剛一副会長

総会資料は25頁を参照

# 財務検討委員会の設置で会務・会計の見直しを

## 平成7年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会

平成7年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が3月21日(木)午後7時30分より県歯会館3階ホールにて開かれ全議案可決承認されました。



1. 点呼 古賀 明 常務理事
2. 開会 古賀 明 常務理事
3. 会長挨拶 中根俊吾 会長

### 〈要旨〉

昨年の中原日歯会長の参院選について御協力ありがとうございました。今後を見守っていききたい。在宅歯科診療については全国的に評価を高めている。更に本年1月より入院者についても始めた。今後の展開を期待したい。4月の点数改定における注目すべきものは補綴物維持管理料と思われる。先日の日歯代議員会でも論議的となっていた。2年間のシバリで技工所とのかねあいも考えねばならない。さて次年度事業について若干無理な予算を組んでいる。財務検討委員会を設置して会務等の見直しをしていきたい。よろしく御協力をお願いする。最後に今日は資料整理の都合上、県歯代議員会より日程が後れてしまい申し訳ない。

### 4. 議長及び副議長選出

議長 田中 宏先生 副議長 斉藤 健先生

### 5. 議事録署名人選出

山村定信先生 緒方孝則先生

### 6. 報告

- 1) 会務報告 菅原 洋 専務理事
- 2) 庶務報告 古賀 明 常務理事
- 3) 会計現況報告 岡田知久 常務理事
- 4) 監査報告 本田 亘 監事

### 7. 議事

第1号議案 平成8年度熊本市歯科医師会事業

計画案の承認を求むる件

第2号議案 入会金積立金の一部を一般会計へ繰入れの承認を求むる件

第3号議案 平成7年度熊本市歯科医師会(一般会計) 補正予算案の廃案を求むる件

第4号議案 平成8年度熊本市歯科医師会(一般会計) 予算案の承認を求むる件

第5号議案 平成8年度熊本市歯科医師会(収益事業会計) 予算案の承認を求むる件

第6号議案 平成8年度熊本市歯科医師会共済会計予算案の承認を求むる件

第7号議案 平成8年度熊本市歯科医師会役員退職積立金会計予算案の承認を求むる件

第8号議案 平成8年度在宅歯科保健推進事業(別途会計) 予算案の承認を求むる件

第9号議案 平成8年度熊本市長寿の里歯科診療所会計(別途会計) 予算案の承認を求むる件

第10号議案 平成8年度熊本市歯科医師会熊本市職員・家族歯科健診(別途会計) 予算案の承認を求むる件

第11号議案 平成8年度熊本市歯科医師会年史積立金(別途会計) 予算案の承認を求むる件

第12号議案 平成8年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件

第13号議案 熊本市歯科医師会定款規則の一部改正(案)の承認を求むる件

第14号議案 借入金の限度額の承認を求むる件(案)

### 8. 協議

・菅原専務より会館改修設計図、分館設計図、県歯代議員会、国保組合会の報告があった。

・古賀常務より報告

材料商組合と協議して、古賀常務理事が新規開業相談の窓口を務めることになった。

(かわら版8年2月号参照)

### 9. 閉会

関 剛一 副会長

## 8020イン熊本市開催される

6月4日のむし歯予防デーに先がけて、5月25日(土)平成8年度8020イン熊本市が、歯科医師会館で行なわれました。まず、「母と子のよい歯のコンクール」では、平成7年度の3才児健診受診者6371名の中から、各保健所及び保健センターより選出された母と子15組を4名の歯科医師が審査した。

(むし歯「ゼロ」)



どの子供も、むし歯は皆無と言っていいほどきれいな歯で審査した先生方を困らせた。したがって、歯列や咬合の状態、顎の発育状態をみることで優劣を付けた。

(良い歯のコンクール受賞受賞者)



近年、母親も口腔衛生の知識に関心が高く、むし歯も少なく、早期治療の後がうかがわれた。優秀賞には、武田圭子・舞子親子、松尾かおり・ちえみ親子が選出され6月9日に行なわれる県大会へと出場する予定である。

待ち時間には、南部保健センター担当で自作の紙芝居が行なわれ、口腔衛生の啓蒙がはかられた。続いて表彰式へと移り、田中衛生部長、中

根会長の挨拶の後、「母と子のよい歯のコンクール」の講評を岩村公衆衛生委員が述べて、表彰状が渡された。



(優秀賞の2組)

今回で4回目を迎える8020達成者表彰も同時に開催され、34名の方が表彰された。尚、熊本市において80才以上の方は、20113名いらっしゃいますが、なかには100才で25本もの歯牙が残存している方もおられた。やはり皆さんお元気で、足取りもしっかりしていて、歯は健康のパロメーターだと痛感した。

8020運動の原点は、妊婦指導、乳幼児の口腔内衛生より始まり80才になってもなお20本以上の歯を残すという、いわば出発点より終着点の表彰であり大変意義深く、中間層の人々(学生、一般成人)に何らかの方法で啓蒙出来たらと感じた。



(8020受賞者の方々)

現在、熊本市歯科医師会と熊本市においては、8020達成の表彰ばかりでなく、在宅歯科治療や企業健診にも力を入れております。今後とも皆様の御協力の程よろしくお願い致します。

(公衆衛生委員 岡本 寛)

# 互いに協力しあって更なる発展を

## 第8回 三歯会座談会

第8回目の三歯会が2月23日(金) 熊本県歯科医師会館3Fホールにおいて開催された。平成7年度からは年2回開かれる事になり、その2回目である。出席者は技工士会より2名、衛生士会3名、歯科医師会側は広報委員会より3名、口腔衛生委員会より2名、そして医療管理委員会より8名の計18名が出席した。

医療管理の赤城理事の挨拶の後、藤波委員長の司会により座談会は進められた。



### ・技工士会より歯科医師会への要望

(要望) 卒後1~2年の若い技工士を対象とした学術講演会、ビデオ研修会の企画を御願いたい。

(返答) 市の学術担当の先生方に相談したい。

(要望) 印象物における肝炎の有無を技工指示書に記入してもらいたい。

(返答) 患者のプライバシーにもかかわる事なので、各技工士、技工所から各々の先生、診療所へ直接要望して欲しい。

(要望) 2年に一度、各県持ち回りの九州ブロック学術講演会が11月23日、24日産業文化会館にて行われます。学会前後の技工物のセーブや技工士の就業時間の短縮などの特別配慮を御願います。

### ・衛生士会より歯科医師会への要望

(要望) 企業健診におけるスタッフの増員。健診時において位相差顕微鏡を十分に活かして欲しい。先生方の名札を付けて欲しい。

(返答) 県の規約に準じて市の定員が決まっているので、一度理事会へ掛けてみたい。

限られた時間の中での健診においては位相差顕微鏡の使用は難しい。

名札は付ける様にしたいと思う。

(要望) 広報委員会へ

衛生士会の行事予定をかわら版に載せて欲しい。

(返答) 今までも積極的に協力している。要望があれば掲載。

(要望) 公衆衛生委員会へ

健康フェスティバルの打ち合わせを早めに設定して欲しい。

(返答) そろそろ始めなければと思っている。

・歯科医師会から技工士会への要望

(要望) 産業廃棄物処理については適切な処理をしてもらいたい。(マニフェスト伝票の使用)

(返答) 各技工所の自主判断に任せている。

・歯科医師会から衛生士会への要望

(要望) 学院における感染予防教育は必要であるが、学生に対して必要以上に恐怖感を与えてはいないか。3年に一度程、院内感染に関する研修会を考えている。

(返答) 学院における実習では、マスク、手袋を使用し、ゴーグルは各個人の自主判断に任せている。臨床実習では各々の診療所へ任せている。

(質問) 歯科衛生士の実態把握の状況について、又就業斡旋について

(返答) 現在は学院が窓口となって就業斡旋をしているのが実情です。法律的問題をクリアして衛生士会が就業斡旋を積極的にしていきたいと思っているが、なかなか衛生士の実態状況を把握するのが困難な現状である。

・最後に

三歯会は回を重ねるごとに互いの立場を尊重し、しかも積極的な問いかけもあり、非常に有効に機能し始めた様に思われる。お互いに協力しあえば今後、更なる発展が期待できると思われる。

(医療管理委員 沢木孝明)

# プロフェッションとしての自覚を

## 点数改定の説明会

5月14・15日午後7時30分より熊本県歯科医師会館3階において点数改定の説明会が開催され、両日とも歯科医師とスタッフで会場は満員となり補助のイスをだしても足りない程でした。

稲葉逸郎熊本市社保委員長の司会で始まり関剛一副会長、菅原洋専務理事の挨拶の後、寺脇博県社保担当理事による点数改定の解説がなされた。その後原賀滋久県社保委員長、木村洋県社保副委員長が会員の質問に答える形で午後9時すぎまで続いた。



寺脇理事からはプロフェッショナルフリーダムを基本とし、保険医としての義務というものを認識して自覚をもって医療を行なうこと、またカルテには症状、経過、治療方針をきちんと記載することが必要だという話があった。

### Q & A

- Q. 歯科衛生実地指導料の算定には年齢制限はあるか。またどのような傷病名で算定できるか。
- A. 年齢制限なし。傷病名はC, pul, per, G, P.
- Q. 歯周治療においてはまず歯周基本治療のスクレーリングから始めなければならないか。SRPから始めてよいか。
- A. スクレーリングから始めること。
- Q. スクレーリングは初診時に全顎算定可能か。
- A. 60+40×2点を限度とする。
- Q. 単G、複Gの場合、歯周組織検査、SRP、Pcurはできると思うが如何か。
- A. 歯周組織検査は必ず実施すること。SRP、Pcurは必要に応じて算定可。
- Q. 歯周組織検査を1ヶ月以内に2回以上算定する場合は、所定点数の100分の50に相当する点数を算定するとあるが、この場合の1ヶ月以内とは算定日より起算して1ヶ月以内か、同月以内なのか。
- A. 算定日より1ヶ月以内。

- Q. 歯周精密検査がないと歯周外科手術はできませんか。
- A. できません。
- Q. 歯科口腔衛生指導料と歯科衛生実地指導料との重複算定はできますか。
- A. できます。
- Q. 歯科口腔衛生指導料と歯周疾患継続指導管理料との重複算定はできますか。
- A. できません。
- Q. 歯科衛生実地指導料と歯周疾患指導管理料との重複算定はできますか。
- A. できます。
- Q. 「Cの疑い」傷病名で歯科衛生実地指導料の算定はできますか。
- A. できません。「C」の確定診断が必要です。
- Q. 1～2歯のカリエスでも歯科口腔衛生指導料は算定できますか。
- A. できます。
- Q. 処方料の薬剤情報提供料加算は処方箋での適用はないのでしょうか。
- A. 院内処方のみ。
- Q. 智歯も歯周疾患の歯数に入れてよいか。
- A. 良い。
- Q. 歯周外科手術を同じ部位に2回実施した場合、所定点数に変化はありませんか。
- A. ごくまれな症例と思われませんが、同一部位の2回目の歯周外科手術を実施した場合は所定点数を算定します。



(社保委員 松本光示)

## 平成7年度特別管理産業廃棄物処理実績報告書の記入説明会

平成7年度分特別管理産業廃棄物(感染性廃棄物)の処理実績報告書等の記入及び提出についての説明会が5月23日(木)午後7時30分より約50名の参加者のもと、県歯会館3Fホールにて開催されました。



平成4年7月から感染性廃棄物は特別管理産業廃棄物として取り扱われ、適正な処理をしなければならない様になりました。それは感染性廃棄物の適正な処理の確保を図り、もって生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的とするものであります。本年度で、その処理記録(マニフェスト)を作製、保管し、報告書の提出義務が必要となって2年目を迎えました。

各医院においては業者の選定も終り、適正な分別処理がなされている事と思います。

今回、平成7年4月1日より平成8年3月31

日までの実績について報告書の提出時期がきました。その法定期限は6月30日までとなっています。なお、実績がない場合でも“実績なし”と書いて提出して下さい。

自分で報告書の提出をされる方は、熊本市生活環境事業部減量美化推進課宛に送付して下さい。

本年度より報告書の様式に変更があり、次年度以降については特段の変更がない限り報告書の送付がないとの事ですので、使用されていない方は原紙として大切に保管して下さい。報告書は余分に歯科医師会にも保管してありますので、次年度分の書類送付等については検討致します。

また新入会員の先生方は、特別管理産業廃棄物責任者の設置手続きを早めにすませて下さい。

最後に、特別管理産業廃棄物管理票(マニフェスト)は、A票とE票を一緒に5年間の保管義務がありますのでご注意ください。

(医療管理委員 田中弥興)

## ………… スタッフ研修セミナー開催さる ……………

五月晴れの11日(土)、12日(日)の両日に新人と経験の浅い衛生士・助手のレベルアップを目的としたスタッフ研修セミナーが開催されました。11日は29名、12日は30名と定員(各30名)に近い状態で、土曜日は歯科材料(印象材「アルジネート、シリコン、寒天」・セメント「リン酸亜鉛、ガラスアイオノマー、カルボキシレート」)の取り扱い方と正しい使い方(計量・練和)を、又日曜日はスケーリング&シャープニングの講義と実習を行いました。講義の中では、今話題のスケーリングとルートプレーニングの違いなど歯科医に教えてあげたい中身の濃いものでした。又、各自作成して来た模型を使って前歯部、臼歯部用のスケーラーの選択とその使用

法を実習しましたが、途中でティータイムがあったりと楽しい3時間でした。GCインストラクターの方々にお礼を申し上げます。実習終了後、受講証を受け取り満足している姿が目につくセミナーでした。これを機に参加されましたスタッフの皆さんが、より充実した楽しい仕事として従事していければと思います。



(医療管理委員 尾上 宏)

# 委員会だより

## 口腔衛生委員会

### 「天草パールラインマラソン大会」



第24回「天草パールラインマラソン大会」が3月10日(日)、天草郡大矢野町の町営グラウンドにて開催されました。本大会は「健康マラソン」として有名で、タイムより楽しく走り走走しようと言うものです。参加者は全国から約5000人

程度で、男女それぞれ10kmコース、20kmコースに分かれ、「遅いあなたが主役です」のキャッチフレーズ通り、参加者全員元気に健脚を競いました。

口腔衛生委員会、衛生士会は、あらかじめ抽選により決定した方の健康測定の受付として参加しました。測定内容は競技前(身長、体重、血圧、検尿、心電図)、競技後(身長、体重、血圧、脈拍)の順で行われました。又、希望者には骨密度の検査も行われました。

第24回大会も参加者全員ゴールし、午後2時頃には無事終了しました。最後に会員の先生方、健康増進のため気楽に参加されたらと思いました。(原田教二、岩村公一)

## 財務検討委員会

### 「入会金を一般会計に組み込むのも一案」

5月10日第1回財務検討委員会が開かれた。各支部長及び杉野陽二郎先生が委員として委嘱された。

#### 会長挨拶要旨

3月の代議員会、総会で申しあげたとおり市歯の財政が逼迫している。単年度で収支が赤字となっている。本委員会で会計を見直す上で、会務の見直しもあわせて検討してもらいたい。但し、本年4月より熊本市が中核市となり、これまでの県の事業が市へ移管されることが多いと思われる。そここのところを考慮した上で、会務の縮小が可能かどうか、役員委員会の増減、会費値上げの可否、均等割をどうするか、入会金の取扱いなど検討願いたい。半年程では困難かと思うが、11月を目途に答申をだしてほしい。

次に田中宏委員長、宇治道孝副委員長が選

出され、7名が小委員会に選ばれた。

討議に入り、本会の現況報告、九州八市並びに各郡市の資料等の説明がなされた。

- 入会金については他市は一般会計に繰入れてある。その後基本財産に積みたてている。この件が本会と根本的に異なる。柔軟性のある取扱いをする必要があるのではないか。
- 大体予算の中に預金利息を見込んでいる事自体が健全とはいえないが、2、3年前と比べて利息の目減りが1000万くらいある。これを補うには1人当たり3万余円の会費値上げが必要となるが、会費の値上げは極力ひかえたい。
- 入会金300万の内訳をつくる必要がある。共済互助会費などの仕わけをすると対応しやすくなる。

概略以上のような議論がなされたが、大体の目標をどうするか、執行部の指針を次回までに示すということで次回へもちこしとなった。

(古川猛士)

## 旧義歯改良のポイント

小島 博文

総義歯を新製する場合、患者が現在の義歯にどのような不満を抱いているかを知ることは重要である。そのためには旧義歯の状態を詳しく観察して、問題点を改善し、これを新義歯にかすことが「患者さんが受け入れる義歯」への最も早道である。又旧義歯を即日に改善することは、患者の信頼を獲得する上でも得策になる。

しかしながら日々の忙しい臨床の中で、なおかつ保険の範囲内でこれを実行することは、時間的にも、コスト的にも簡単なことではない。

そこで今回は、なるべく短時間で効果的な義歯の改善が出来るポイントを考えてみたい。

患者が総義歯の新製を希望する原因としては、破折や人工歯の脱落などを除けば、

- (1) 上顎の義歯が落ちやすい
  - (2) 下顎の義歯が不安定である
- 等が大部分である。

(1) 義歯が落ちる原因として考えられることは、床縁が短くて辺縁封鎖が不十分な場合である。とりわけ後縁が短く、封鎖が弱い場合が臨床では非常に数多く見受けられる。従って、後縁を延長しポストダム域をある程度加圧するようにして作り上げると、かなりの吸着が得られる。

ところで、上顎の床後縁はどこまで延長すれば良いのだろうか。

成書には、ハムラーノッチを結ぶ線やアーラインを基準にすることが基本であるが、わかりにくい場合が多い。そこで筆者がよく用いる、簡便な方法を紹介したい。

まず、患者の鼻を指でつまみ、鼻をかむ時の要領で「ふん」と鼻で強く息を吐いてもらうと振動線が現れる。ここが軟口蓋と硬口蓋の境目であり、床縁はこれよりやや後方と考えれば良い。この振動線と、解剖学的な口蓋小窩よりも

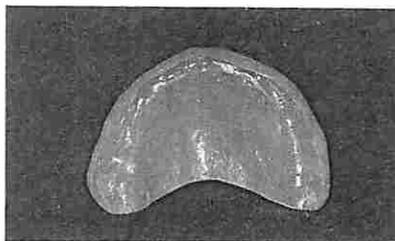
2～3mm後方に床後縁を設定するという2つの基準を利用するとより明確になる。また、上顎結節頰側部を可能な限り被覆することも重要である。

以下、筆者が日常行っている方法を具体的に説明する。

写真①②は患者さんが使用していた旧義歯で、後縁と上顎結節部が短い。

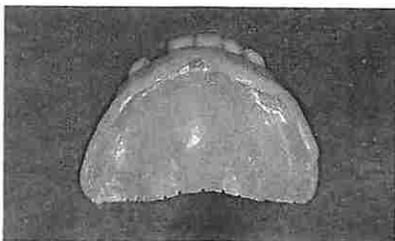


写真①



写真②

写真③のように延長する部分にアンダーカットを付与する。



写真③

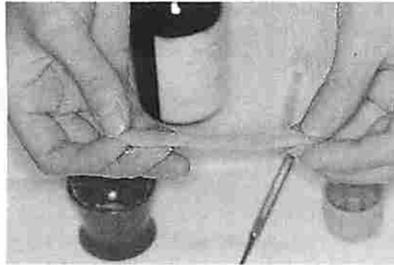
次に即時重合レジンで練和し、適当な堅さになった時点で（手にべとつかなくなる直前が良い）指で伸ばす（写真④⑤⑥）。



写真④



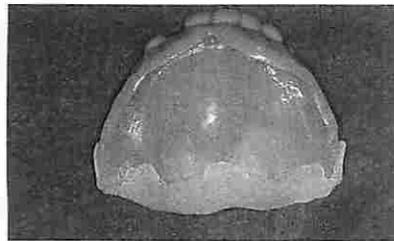
写真⑤



写真⑥

さらにこれをアンダーカット部に圧接し、口腔内に圧接、装着後さらに指で粘膜面に圧接する。

写真⑦は口腔内から取り出したところである。



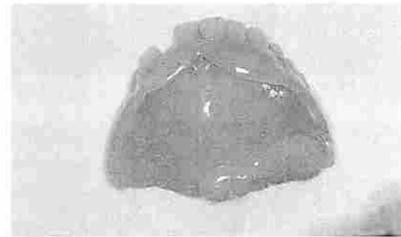
写真⑦

その後、接合部や辺縁のとがった部位などを研磨し、前述の方法で決定した基準線に一致するよう、後縁をトリミングする。さらに写真⑧⑨のように今度は軟らかく練った即時重合レジンに延長した部分に流し込み口腔内に圧接する。

これを口腔内から取り出して、研磨し仕上げる。この操作は延長部分の辺縁の形態や粘膜面の凹凸を修正するだけではなく、ポストダム域の加圧という点でも重要である。

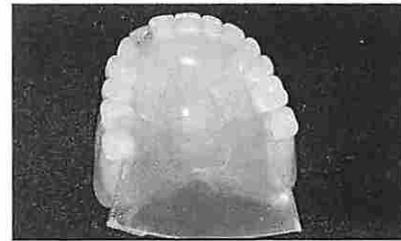


写真⑧



写真⑨

もう一つの簡便な方法としては、写真⑩⑪⑫⑬のように、パラフィンワックスを焼きつけその上に軟らかく練った即時重合レジンを通し込み、口腔内に圧接するという方法である。



写真⑩



写真⑪



写真⑫



写真⑬

(2) 下顎総義歯が安定しない場合、大きく分けると次の二つのことが考えられる。

a) 筋や粘膜の反発により義歯が押されることにより、安定が悪くなる。

b) 床縁が短いため、維持力や吸着力が弱い。

a) 義歯がデンチャースペース内に納まっていない場合が考えられ、例えば下顎前歯部唇面が厚すぎたり、人工歯がより前方に排列されていたりすると、口輪筋の反発により後方に義歯が押され、不安定になる。これを調べる方法としては、義歯を装着した状態で唇を引っ張ってみる(写真⑭)。



写真⑭

この状態で義歯が安定し、口唇をもどした状態で義歯が浮き上がるのであれば、あきらかに、口輪筋の反発によるものなので、義歯唇面のオーバーカントアーを可及的に削除していく。場合によっては人工歯も削除することがある(写真⑮)。



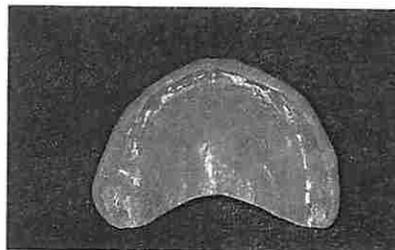
写真⑮

また、舌側床縁が必要以上に長く、口腔底が浅くなった場合、その反発で義歯が押し上げられる。この場合も可及的に床縁を短くする必要がある。

b) いちばん多く見受けられるケースは、後縁が短い場合で、レトロモラーパッドを完全に被覆するように床を延長すべきである。これだけで、かなり吸着力が増すはずである。又、特に大白歯部の舌側床縁は、可及的に顎舌骨筋線を越えて延長した方が側方に対する維持力が増す。

下顎総義歯の維持・安定については以上の2点がポイントになる。

具体的に床を延長する方法としては、上顎の場合とまったく同様である。写真⑯→⑯' ⑰→⑰' ⑱→⑱' ⑲→⑲' は改善前と後の旧義歯の状態である。また写真⑳㉑は2枚とも改善後である。



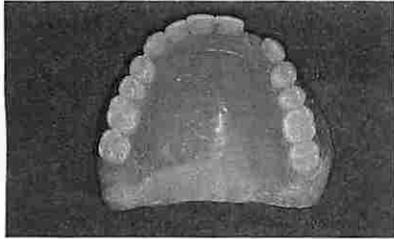
写真⑯



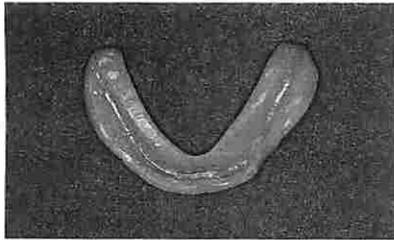
写真⑯'



写真⑰



写真⑰'



写真⑱



写真⑱'



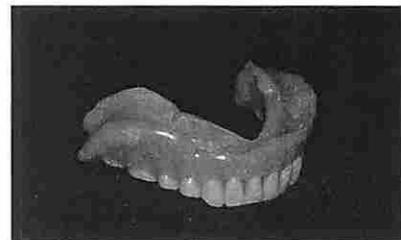
写真⑲



写真⑲'



写真⑳



写真㉑

以上、簡単ではあるが旧義歯を改良するポイントを述べてみた。

もちろんこれだけですべての問題が、解決する訳ではなく、より詳細な解剖学的検討や、咬合関係の問題点などが残されている。

しかし、初めにも述べたようにこの方法は、短時間で、患者の信頼を得るためには非常に有効で、その後の診療に対する患者さんの協力度も違ってくる。

# あの日が私の第二の誕生日

## — 第二回 真珠湾攻撃従軍 —

吉川 知彦



一艦上の歯科治療は一

吉川：話は前後しますが、ハワイ攻撃に出撃する時の乗艦は蒼竜から赤城に替りました（佐伯湾で）。その前、北部仏印作戦は蒼竜、南部仏印は飛竜に乗っていました。歯科は一人しかいませんから大体治療が終了すると、じゃあお前次の艦に移れ、と言われる。それは治療器械一式全部もって乗りかえるわけです。そして又、設営となります。それを乗りかえるたびにやりました。千島列島のエトロフ島ヒトカップに行く時はそんなわけで赤城に乗艦していました。その時その艦隊を第1航空艦隊（機動部隊）といって、空母6パイ、戦艦2隻〈比叟、霧島〉それから駆逐艦が10数パイ、巡洋艦3パイ（利根、千曲、阿武隈）潜水艦が3パイ、それには全部特殊潜航艇を乗せていたそうです。潜水艦は飛行機の格納庫につんでたそうです。その時は私は知りませんでしたけど。その他に一万トンタンカーが艦隊に付いて、洋上補給をつづけてハワイへいったわけです。北太平洋を廻っていきました。12月6日、丁度ハワイの東北の地点で少し行き過ぎたところに集結、そこから一路ハワイへつっこみました。その間、11月26日にヒトカップを出てからハワイへ着くまで一人も歯科の患者はありません。やはり緊張してたんですね。軍医関係は患者がいなければヒマで、ヒマな方が隊としては

喜びます。

中根：歯科で真珠湾攻撃に従軍した方は先生お一人ですか。

吉川：そうです、とにかく歯科は私一人ですから。

中根：その頃はおいづくくらいで。

吉川：えーと、満の23、24才くらいですか。やはり独身者じゃないとあんな戦地になんか行けません。それに私も臨床のことはあまり知らんもんですから、「外科学全書」これは一般外科の本で、原先生の教科書。それと東歯の口腔外科の遠藤至六郎先生の上下2冊本「臨床外科」この2つを持ちこみました。あれが当時唯一の教科書でしたから。遠藤至六郎さんの口腔外科学といえたいしたもんでしたからね。あとは患者さんは兵隊さんですから、健康な人しかいない。半病人なんかは艦から降ろしてしまいますから。半年間一所懸命治療したら患者がいなくなってしまう。第一義歯なんかはない。インレーもない。アマルガム充填くらいまでです。それと外傷。例えば殴られてどうかなったとか。

中根：それはやはり軍隊だから殴られるということはあるよね。

吉川：それも艦の中じゃそんなにできないから、銀線で結紮して上下顎間固定するくらいですよ。

中根：当時は観血的にはあんまりやってなかったですね。

吉川：そうです。縫帯固定とかですね。

中根：事故で骨折しても銀線で上下顎間固定

して…

吉 川：純銀の銀線で固定してですね。あれで結構よくなりました。上下の咬合関係がきれいになるよう、正常咬合にして結紮するから、前より咬みあわせがよくなったりしてですな。ただ艦の中で流動食をやるのが困ったですな。

航空母艦に乗っててびっくりしたのは、他の艦から「歯科治療にまいりました」、とくるんですね。艦は動きよるとにどうやって来たかという、飛行機に乗ってくるんです。

中 根：それはよっぽど偉い人じゃないんですか。

吉 川：くるのは飛行機乗りですね。

どうして空母に歯科が必要かなと考えたら、飛行士は上空にいったら治療した歯が痛む。気圧の関係です。よっぽどうまく治療しないとすぐ痛む。しかし地上におけると痛みがなくなる。そういう患者が多かったです。それにはびっくりしましたし、だいぶん勉強にもなりました。

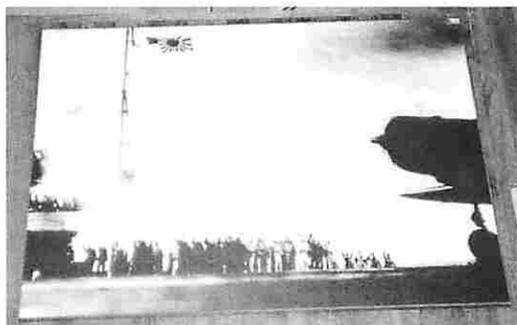
中 根：山本五十六長官は…

吉 川：山本長官は旗艦長門に乗っておられました。そして瀬戸内海にいました。

#### 一ニイタカヤマノボレー

吉 川：連合艦隊はそこから命令をだしてたんです。巡洋艦の艦隊は南方方面にいます。蘭領インドネシア方面です。航空艦隊は北太平洋よりハワイに、6日からつっこんでいきました。2日に開戦と決まったから。それが「新高山登レ」という有名な暗号です。そして6日の夕方から全員戦闘配置について、歯科も戦時治療室といって、艦の前部、中央、後部の3ヶ所に治療室を確保しました。ひとつにひとつとそこを攻撃された時におわりですから。そして私は前方で、医大を出たばかりの軍医中尉と衛生兵数名と一緒に待機しました。中央の医務室には軍医長が、空母の軍医長は少佐か中佐です。だいたい外科系ですが、

若い軍医、中尉か大尉ですが、そういう人と4、5人いました。



航空母艦より出撃する“0戦”

7日の夜中、甲板にでたら飛行機が勢揃いしています。夜明け前から発艦します。6パイの空母から一斉に飛び出すのは、それは壮観でした。まさに映画「トラトラトラ」のあの場面さながらでした。そして編隊組んで飛んでいくんです。私はもう歯科の患者はいませんから、士官室で短波放送を傍受する係になりました。ハワイからの音楽をさかんにやっています。今でも覚えるのは、ホノルルのカワバタ通りの何トカデパートから「クリスマスも近づきました。大売り出しをやりますからどうぞおいで下さい」と日本語でやっていたことです。それを聞いていて飛行機が到達する頃、その放送がピタッと止まった。ああ今頃攻撃してるんだなあと思ってたら、「ワレ奇襲ニ成功セリ」の電報が入ってきた。それで封鎖してた電波を解除した。でもトラトラトラの電波は飛行機からだったので、瀬戸内海まで届いたみたいですね、直接。

そこで第一波が終り、第2波に移る。航空写真を撮って、あーこの艦、あの艦全部やられてるとはっきり写してある。

中 根：それを先生ごらんになったんですか。

吉 川：はい、私は旗艦に乗っていましたから、電報など全部読んでました。

中 根：中枢にいらっしゃったわけですね。  
吉 川：はい、赤城には艦隊司令長官の南雲中  
将がおられましたから。

中 根：話は戻りますが、その後ラジオ放送は  
途切れたままだったんですか。

吉 川：はい、それからは雑音ばかりで、おそ  
らく電波を封鎖したのだと思います。その後  
味方の飛行機からドンドン電報が入ってきま  
す。それはもう大忙しです。『我レ今戦艦何バ  
イ爆撃ス』とかです。

#### 一棺桶の上の記念館一

中 根：真珠湾に行くと、今も沈んだ艦<sup>フネ</sup>を記念  
館として残してある。



沈没戦艦の「アリゾナ号記念館」

広 報：今も残ってるんですか。

中 根：そう。日本人はちょっと行きにくいと  
ころだけど。特に我々は知ってるだけに行き  
にくい。

広 報：昨年はおそこで戦勝50年式典をやっ  
てました。

吉 川：私も2、3年前ハワイに行きました。真  
珠湾に行って感無量でした。あの記念館は艦  
の上ですもんね。甲板に設けてある。戦死者  
の名前がズラーリと書いてある。いかにもア  
メリカ的と思いました。沈んだ艦をそのまま

使ってますから、油が今でも浮いてきます。あ  
れを見たら、これは棺桶の上に乗ってるよう  
なものですから感慨深かった。



アリゾナ号よりは今なお油が浮いてくる

そして真珠湾はこんなに狭いとこだったん  
だなあと思いましたね。本当に狭いですね。飛  
行機だったらアッという間もないですね。あ  
の狭いところによく行ったもんだと思います。  
丁度艦の上にいる時、観光の飛行機がホノル  
ルからつつこんできました。ああ、あんなふ  
うにとびこんだんだなあと見ていました。



このヘリコプターのような感じで攻撃したので  
はないだろうか

中 根：ところで、攻撃はどのくらいしてたん  
ですか、時間的に2、3時間くらい。

吉 川：いやいや片道がそれくらいかかります。

大体200カイりくらい手前にいました。プロペラ機で約2時間ですね。それで帰ってくるのに同じ、4時間はかかるわけです。それから第2波攻撃が発進しますから、もう殆んど夜中でしたかね、第3波攻撃は予定されてたが、とり止めになりひきあげました。犠牲者は28機でしたか、落ちました。もしもやられた場合潜水艦が待機してる場所まで行って不時着すると救出されることになっていたが、「我レ艦隊ワカラズ、只今ヨリ海ニツッコム」と、だいたいそれで死にました。撃墜されたのはそんなにないんです。

中 根：ああ、帰還する時、自分の艦がわからずに…

吉 川：はい、わからなかったり、燃料がなくなったりですね。そのため潜水艦は真珠湾の入口とかにちゃんと待機してたんですが。昼は沈み、夜は浮上して充電し、それを1ヶ月以上前から繰り返してたんです。

中 根：1ヶ月も前から。

吉 川：そうです。潜水艦の乗員は、太陽灯、ビタミン剤とか装備してましたが、帰ってきた時は白蠟のようになってました。外気にふれるのは夜だけで、太陽に何ヶ月もあたってないですから。

話はとびますが、帰還途中一部部隊がわかれてウェーキ島攻撃も行ないました。蒼竜、飛竜がやりました。第2航空戦隊といいます。赤城、加賀は第1航空戦隊、第5航空戦隊というのが翔鶴、瑞鶴です。機動部隊は3つにわけてありました。この2艦はウェーキ島へ行き、私達はまっすぐ内地へ帰りました。帰ってきたのが12月の23日です。

中 根：あの頃ハワイまで客船で2週間くらいかかりましたかね。

吉 川：そうですね、ただ私達は迂回して行きました。ところが小笠原のあたりですでにアメリカの潜水艦が網はってました。それで飛

行機が上空から警戒しながらいきました。敵潜を発見したら爆雷投下したりして。豊後水道に入る時は爆電を威嚇投下しながら水道を通過しました。

中 根：あそこが一番危なかったそうですね。

吉 川：はい、あそこに昼沈んで、夜浮上して、とハワイでやったのと同じことを米潜もやってる。内地に近づくにつれて恐ろしかったです。これがハワイ攻撃です。明けて1月元旦に「ハワイマレー沖海戦」という映画を広島で見ました。

中 根：もうできてたんですか。

吉 川：そうです。私も早いなあとびっくりしました。あの映像は赤城にのつた海軍兵学校出身の中尉が自分の16ミリカメラで撮したものです。あの頃は報道班なんか乗ってませんから。だからちょっと素人っぽい映像です。これを広島で見て、感無量でした。その間齒科の患者はゼロでした。負傷者も一人もおりません。医務室でも軍医もヒマそうでした。いないんですよ。極限状態で人間が緊張してる。普通そんな時人間は病気なんかしないもんですね。そして内地に帰ってくると病人がでてるんですね。

中 根：ところでさっきの話に戻りますけど、旗艦は。

吉 川：長門で、その後、ミッドウェーにでると大和に変わりました。

中 根：大和はあまり戦場にでていかなかったと思ってました。

吉 川：大和、武蔵が出撃したのはミッドウェー海戦です。ミッドウェーの時は連合艦隊が全部でましたから。私ら航空艦隊が第1線で、その後を連合艦隊が、大和を先頭に。あの時はじめてアメリカが大和を発見したんです。「大型戦艦2隻」と無電を打ってます。びっくりしたんでしょうな。

中 根：あの当時は巨艦時代の終末期で、アメ

リカはもうすでに航空機を中心にした戦略をとっていた。

吉 川：いや、まだアメリカも巨艦中心でした。  
—ユニットの話—（吉川先生一時中座）

広 報：ところで、ユニットはメイドインUSAですか。

中 根：モリタというお話だったが。

広 報：シャンデリア付というのはどんなものなんでしょうか。

中 根：ユニットの柱のところに昔は扇風機がついたりしてた。あの扇風機の上あたりに飾りについてたんじゃなからうか。ちょっと聞いてみらんとわからんな、それかライトのかわりにシャンデリアがついていたか。

広 報：先生も御存知ない。

中 根：知らない。

（吉川先生帰ってこられる）

吉 川：それから、翔鶴、瑞鶴、蒼竜、飛竜にはクーラーがありました。全艦冷暖房完備です。赤城、加賀にはなかった。赤城の時、私の部屋は士官の一人部屋ではありますが、丁度機関室の上だったのでもう暑い暑くないの、体温と同じくらいありました。もう気が狂いそうでした。それで士官室に逃げてリノリウムの上で寝たりしました。ラツタル（手すり）に触わると火傷しますから。

また赤城の場合、空母の煙突はジャマにならないように甲板の下に出てますが、歯科の治療室が丁度その煙突の下になってました。それで暑いんです。それに薬品が蒸発してしまいます。それでこれはいかんということで内地に帰ってから、コルクを断熱材として歯科室を囲ってもらいました。苦勞しました。苦勞といえば、ハワイに行く時は嵐と一緒にした。

—船酔もせず背広のままで—

中 根：先生は訓練もなしで、船酔いとかしなかったんですか。

吉 川：強かったんでしょうね、何ともなかったです。慣れてきたら、揺れば揺れるだけ腹がへってきて。その点は大丈夫でした。

中 根：そしてその間歯科の治療はなしですね。

吉 川：ハワイに行つて帰るまでは全然治療なしです。もっぱらラジオ聞きでした。

中 根：先程の映画ですが、先生はチラッとでもでてこないんですか。

吉 川：いやいや、私はそんな時はまだ背広着てますから。

中 根：じゃあずっと背広ですか。

—インド洋作戦—

吉 川：はい背広です。まだ囑託のままですから。軍属の制服というのがあるんですが、作るヒマがなかったもんですから。そして帰ってきて、すぐインド洋作戦、今のコロombo、スリランカあたり。そこの攻略にいきました。台湾からバシー海峡、フィリピンの間を南下してシンガポールからインド洋へぬけます。シンガポールを通過する時、マラッカ海峡では狭いため空母とかがたくさん並んでいくわけですが、その時日本の軍用客船が陸軍の兵隊のせて何十パイと通っていきます。それを見て日本の勢力はたいしたもんだと思いました。マラッカ海峡はとても静かなんですよ、あ、これは帰りの話だった。行きはパラオ、セレベス島へ行き、ケンダリーに集結、途中オーストラリアのポートダーウィンを爆撃。その後ジャワ攻略戦のためチモール島の間をぬけ、ジャワ島とオーストラリアの間をぬけていった。

中 根：その頃は日本は制海権をとっていませんでしたか。

吉 川：まだまだです。ジャワ攻略、オランダ軍の逃走路を遮断しようとした。

中 根：今はあのへんに観光で行っても別に何ということもないが、その頃は戦場ですね。

吉 川：はい、もう戦場ですよ。ジャワが終り

セレベスへ帰る。今度はインド洋、コロンボ、スリランカですね。あそこを攻撃した。そこには英国艦隊がいましたから。空母ハーシズと大型巡洋艦2隻いましたが、全部沈めました。

中 根：沈めたんですか。

#### —映画さながらの空中戦—

吉 川：いや、見事なものでした。航空写真を全部撮ってますから。その攻撃の時、警報が急に鳴りだしたんで何かと見ると、敵の9機編隊が爆撃してきたんです。見てると豆粒みたいなのが落ちてくる。あいたやられたと思って。ちょうど私はブリッジのところに立ってたんですが、横に源田さん（当時参謀）がいた。そして、おいおいもう終わったぞ、と言われた。

見ると、両側に水柱が立っていた。艦には当たらなかったんです。源田さんはそれを見ていたわけですね。やっぱ胆の太か方です。驚きました。

中 根：いや、爆弾の落ちてくるのは本当に豆粒のようなのがバラバラという感じで落ちてくる。私もよく知っている。

吉 川：フネよりも高く水柱の立ったですからね。

広 報：映画などで見ると、上から落とすところはよくでてくるが、下から落ちてくるのを見上げるのはあまりないですね。

吉 川：いやあ、気持悪いですよ、自分の方に向かってきますからね。それでどうしたかという、味方の戦闘機が飛びたって、敵は雲の中にかくれる。ゼロ戦は待ってて、結局全機撃墜しました。映画さながらでした。目の前で空中戦やるんですから。見事でした。

中 根：先生は高見の見物。それで、インド洋にいかれた時は背広じゃないんでしょう。

吉 川：その時は背広のかわりに軍より支給された防暑服を着ていました。



支給された防暑服を着て（赤城にて）

そしてインド洋作戦の後にシンガポール沖を通ったわけです。御用船団の何十パイという船がビルマ上陸作戦にいってるのとすれちがいました。甲板で皆手を振ってる。私らは内地に帰るのでやれやれというところですよ。そしていよいよ南シナ海のあたりにきたところで、第1回目の東京空襲の知らせが入りました。漁船が傍受したのです。それで私らは追っかけて阻止しようと、全速力で向かったが、間に合わなかった。それが4月から5月頃でした。

その後がミッドウェー海戦になるんですが、それまで赤城に乗ってたのが出航直前に第2航空戦隊司令長官の命を受け「服務スベシ乗艦ヲ飛竜ニ指定ス」ということで飛竜に乗艦しミッドウェーに向かいました。

以下94号

## 思い出の旅

# 山頂は阿蘇五岳・久住山の大パノラマ

寺本 豊徳



写真は、今年のゴールデンウィークに家族4人で小国町の湧蓋山（小国富士）に登った時のものです。

もともと出不精で、家でゴロゴロしている方が好きな私ですが、2人の娘（小5、小2）が生まれてから

は御多分にもれず、休日になると家族で外に出かけることが多くなってきました。

子供の方も成長するにつれ遊園地などに行くよりも、釣りやキャンプなどの方に興味を示すようになって来ました。



頂上にて

3年ほど前からは年に一度は家族で山登りをしようということで、子供にも登れる山を選んで登山を行って来ましたが、今年は前述の小国富士に挑戦しました。

5月3日午前7時にわが家を出発。渋滞にも出くわさず、新緑のまぶしいミルクロードを経由して一路小国町へ。事前に町役場に問い合わせたところ「8合目までは車で行けます。地元の小学校の遠足コースです」とのこと。それ程しんどい登山じゃないだろうと思い、下の娘の「麓から登りたい」という希望もあって、山の麓から登ることに。駐車場に車を止めてさあ出発。10分程登ると広い野原が一面に広がりました。この山はあまり登山客が多くないせいか“わらび”や“ぜんまい”が、これでもかというぐらいに生えていました。最初は家族全員調子よく登っていましたが、思ったよりも勾配がきつく、30分もするとまず親の方が息切れをして来

ました。一日の診療が終わると、週2回はアスレチックに通うようにしていますが、やはり日頃の運動不足をここに来て痛感。と同時に年々子供がたくましくなってゆくのを実感させられます。

小鳥のさえずり、空の青さ、そして先をゆく子供から励まされながら何度かの休憩の後、2時間半かけてようやく息を切らしながら頂上へ到達。

やはり山登りは頂上に到着した時の清々しさが何とも言えません。阿蘇五岳、久住山のパノラマを眺めながらの弁当はまた格別です。この景色と別れるのは残念だと思いつつ下山しました。帰りもまた子供に励まされながら下りてゆきましたが、登りよりも下りの方がきつく“足にきて”しまいました。



北里記念館より  
小国富士を臨む

その日は南小国の田の原温泉の「大朗館」という旅館に宿をとりました。8年前に一度泊ったことが

あったのですが、宿もその周囲も全く昔のままでした。映画「フーテンの寅さん」の舞台にもなった場所ですが、田の原川の川沿いにあり、清流と周囲の美しい自然に囲まれた静かな山里の温泉です。

山の幸を堪能し、かじかの鳴き声の聞こえる温泉に入り手足を伸ばすと身も心も本当にリフレッシュされる思いでした。

ついこの間誕生したと思った子供も10才と7才。親と一緒に行動するのもあと数年かと思いますが、こういった手軽な小旅行（山登り）などをしながら、できる限り子供と触れ合っていきたいと思っています。

## 薦めたい本の紹介

「和の美学」(処世・経営・後世の奥義) 大和信春 著 博進堂 ¥1,680 住本 和隆



本書は現代に求められている、争いの文化からの脱却をより望ましい形で達成する一助となる願いをもって著されたものであります。

内容は、日本において特異に発達した「和」の文化における実践の知恵、すなわち和合実現の原則の理論化に基づくものであります。

『和の美学』のタイトルのように、和に関する美学の書として役立つことを目的としています。

和とは、一般には、よくまとまって仲がよく紛争のない様をイメージしますが、本書では全成員が他の全員に対して役立ち合う関係にあること、すなわち「総互惠関係」をもって和が定義されています。

また、美学とは一般的には工学、医学等の応用を旨とする学問を言いますが、本書においては、現実に対して具体的に何をなすべきかの問

に、実効性のある答を示すことのできる、また時代の方々が行動指針となし得るものという意味をこめてこの言葉が使われています。

中で用いられている日本古来の和道の意味は、一言で述べれば「異質共存的な安定平和を確立するために和の力という美力と、和略という対処策をもって、互惠共栄の関係を築き拡大してゆく秩序づくりのあり方」のようになると考えられます。

自己主張的な過剰な論述が避けられ、重要と思われる要件についても素直に書きしるされており、素直に読み取ってゆけば内容の本意を無駄なく理解されることと思います。

決して難しい内容でなく、すでにわかっていることを、他の文化圏の人々に説明したり、様々な局面で応用しやすいように整理されたものと考えていただければよいと思います。

本書が一人でも多くの人に読まれ、お役に立てばと願っております。

「脳内革命」 春山茂雄 著 サンマーク出版社 ¥1,600 出口 大平



砂漠の中を男が一人歩いている。ガラガラ照りつける太陽、男はふと肩にかけた水筒に目をやる。その量、約半分、その時男はどう考えるだろう? 「ああもう水筒の水は半分しかない」無性にその水が飲みたくなる。「まだ水は半分も残っているぞ」少し心に余裕が出来る。人間はこのように全く同じ事象に対して

でも心の持ち方次第で全く異った反応を示す。人間は常にストレスを蓄積していくタイプとそうでないタイプに分けられるようである。こういった違いは人間のどのような心の持ち方、しくみの違いによるものなのかいつも考えさせられる所です。この脳内革命という本はそういう事柄に対して明快な解答を出しています。キーワー

ドは「脳内モルヒネ」です。人間の脳から出されている一種のホルモンであります。モルヒネと申しますとすぐに連想される言葉は麻薬ではないでしょうか。又医療においては強力な鎮痛効果をもった薬剤ともなり、末期癌の鎮痛剤として用いられる事はよく知られている所です。ただ多量に使いつづけると中毒症状を起こすことも知られています。しかしこの脳内モルヒネという物質はどれだけ体内に出ても体を害することはなく、ストレスを中和し、痛みを和らげ、その人の潜在的能力をしっかりと引き出すといった物質です。人類はその物質を自在に引き出す為にいろいろな工夫をしたようです。それらが宗教、ヨガ、気功、その他の心を和らげる行動です。ストレスの塊のような職業の我々には是非一読の必要のある書であろうと思います。

# 新人です!よろしくお願ひします

## 新 入 会 員 紹 介



氏 名 加 藤 久 雄  
住 所  
    (自 宅) 熊本市江津2丁目401-1 TEL 096-372-8724  
    (診療所) 熊本市榎町2-11 TEL 096-360-3718  
生年月日 昭和34年12月15日  
趣 味 音楽鑑賞 (心が落ちつくような音楽を聴くことです)  
好きな言葉 熱意  
経 歴 平成元年3月 長崎大学歯学部卒  
          4月 医療法人社団みぎわ会堤歯科医院勤務  
          平成7年5月 退職  
          \* 12月 かとう歯科医院開院  
家 族 妻と2歳半の娘が一人



氏 名 山 口 一 彦  
住 所  
    (自 宅) 熊本市桜木1丁目12-30 TEL 096-360-2969  
    (診療所) 同 上 TEL 096-360-2239  
生年月日 昭和41年1月1日  
趣 味 テニス  
好きな言葉 なし  
経 歴 明海大学歯学部卒業後、岸野ビル歯科 (東京都)、朝日野総合病院 (熊本県) にて勤務  
          桜木にて開業  
家 族 独 身



氏 名 出 口 浩 志 郎

住 所

(自 宅) 熊本市錦ヶ丘6-10 TEL 096-365-4325

(診療所) 熊本市神水1丁目6番3号 野田ビル3F  
TEL 096-381-8247

生年月日 昭和35年5月16日

趣 味 パソコン

経 歴 城西歯科大学 (10期 現在、明海歯科大学) 卒業、  
伊東歯科医院、出口歯科医院勤務  
現在、出口歯科医院院長

家 族

妻 琴江  
長女 薫 (小4)  
長男 遼志郎 (小2)  
ペット多数



氏 名 宮 本 格 尚

住 所

(自 宅) 熊本市護藤町1-12 TEL 096-357-7703

(診療所) 熊本市近見町1570-3 TEL 096-351-4986

生年月日 昭和39年5月18日

趣 味 アウトドアスポーツ

好きな言葉 一期一会

経 歴 九州歯科大学卒

家 族

妻 美砂  
長男 崇史

# スポーツの広場



## トーナン・デンタル・ゴルフ会

平成8年1月14日 16名

	O	I	G	H	N
優勝 宮崎 幸一	43	40	83	19	64
2位 寺脇 博	42	45	87	19	68
3位 水野 完治	44	40	84	16	68
4位 古賀 明	41	44	85	15	70
5位 大森 秀則	49	44	93	21	72
B B 坂梨常太郎	49	42	91	10	81

平成8年2月11日 19名

優勝 奈良 健一	43	38	81	14	67
2位 浜坂浩一郎	42	46	88	20	68
3位 赤城 公德	54	44	98	27	71
4位 井尾 治雄	43	48	91	17	74
5位 合沢 康生	44	46	90	14	76
B B 木村 洋	57	47	104	18	86

平成8年3月3日 19名

優勝 青木 群育	44	49	93	22	71
2位 河合 隆一	49	48	97	26	71
3位 古賀 明	41	46	87	13	74
4位 奈良 健一	46	41	87	9	78
5位 水野 完治	50	41	91	12	79
B B 木村 洋	48	58	106	18	88

## 空港デンタル会

平成8年5月12日 ダブルベリア方式 20名

	O	I	G	H	N
優勝 中島 義和	37	40	77	4.8	72.2
2位 稲葉 逸郎	43	40	83	10.8	72.2
3位 本田 亘	43	45	88	15.6	72.4
4位 松本 光示	38	42	80	6.0	74.0
5位 坂梨常太郎	42	43	85	10.8	74.2
B B 千場 敏昭	51	56	107	25.2	81.8

## 熊本デンタル

平成8年2月18日 空港カントリー 25名

	O	I	G	H	N
優勝 川崎 俊明	39	41	80	10	70
2位 渡辺 猛士	51	52	103	30	73
3位 渡辺 賢治	39	46	85	9	76
4位 渡辺 博	44	42	86	10	76
5位 坂本 末春	45	50	95	18	77
B B 松本 謙一	55	58	113	18	95

平成8年3月24日 空港カントリー 20名

優勝 元島 博信	42	46	88	12	76
2位 松本 光示	41	41	82	6	76
3位 神山 久志	46	43	89	13	76
4位 稲葉 逸郎	37	44	81	4	77
5位 甲斐 利博	43	39	82	5	77
B B 三笥 司	47	48	95	10	85

平成8年4月21日 空港カントリー 17名

優勝 松本 光示	39	39	78	6	72
2位 大嶋 健一	43	41	84	10	74
3位 工藤 隆弘	45	44	89	13	76
4位 中根 俊吾	45	43	88	12	76
5位 中島 義和	42	42	84	7	77
B B 坂梨 秀光	64	56	120	30	90

# 平成7年度總會資料

## 庶務報告

H8.3.21現在

1. 現在会員数 315名  
 一般会員 257名  
 親子会員 5名  
 終身会員 47名  
 勤務会員 0名  
 特別会員 6名
2. 入会者
- |          |      |                    |     |
|----------|------|--------------------|-----|
| H7. 5.23 | 篠原威雄 | 熊本市奥古閑594-2        | 小島  |
| 〃        | 立本尚史 | 〃 島崎4-1-13         | 西部  |
| 〃        | 前田明浩 | 〃 健軍3-51-16 大進ビル1F | 東部4 |
| H7. 6.27 | 村田英俊 | 〃 下通1-10-28 栃原ビル2F | 中央  |
| H7. 7.25 | 岩本雅生 | 〃 十禅寺2-3-40        | 川尻  |
| 〃        | 丸山毅  | 〃 戸島町3188-1 福屋ビル2F | 東部3 |
| H8. 1.23 | 加藤久雄 | 〃 榎町2-11           | 東部4 |
| H8. 2.27 | 山口一彦 | 〃 桜木1-12-30        | 東部4 |
3. 物故者
- |          |      |             |     |
|----------|------|-------------|-----|
| H7. 4.30 | 江藤重行 | 熊本市春日6-4-23 | 南部  |
| H7. 8. 7 | 竹内武雄 | 〃 上水前寺1-1-7 | 東部3 |
| H8. 1.10 | 佐田喬  | 〃 南熊本5-5-16 | 南部  |
4. 退会者  
なし
5. 代表歯科医変更  
 (聖ヶ塔病院) 篠原威雄 → 松本典子  
 (熊本機能病院) 辻理子 → 安田和満

第1号議案

平成6年度 熊本市歯科医師会(一般会計)才入才出決算書

(H.7.3.31現在)

収入済額 38,547,506 支出済額 33,470,300 残高 5,077,206  
(才入の部)

款 項	費 目	予 算 額	収 入 済 額	未 収 入 額	備 考
1	会 費	13,290,000	14,257,849	△967,849	
1	均 等 割	3,220,000	3,233,000	△13,000	
2	保 險 診 療 負 担 金	10,070,000	11,024,849	△954,849	
2	協 同 組 合 分 担 金	7,100,000	8,152,000	△1,052,000	
3	過 年 度 会 費	39,000	0	39,000	
4	預 金 利 子	9,642,070	7,352,988	2,289,082	
5	雑 収 入	1,000	1,774,644	△1,773,644	
6	寄 付 金	1,000	278,704	△277,704	
7	前 年 度 繰 越 金	8,500,000	6,731,321	1,768,679	
	計	38,573,070	38,547,506	25,564	

(才出の部)

款 項	費 目	予 算 額	支 出 済 額	残 高	備 考
1	事 業 費	14,320,000	12,373,167	1,946,833	
1	学 術 委 員 会 費	2,600,000	2,056,515	543,485	
2	口 腔 衛 生 委 員 会 費	1,584,000	1,380,995	203,005	
3	社 会 保 險 委 員 会 費	700,000	641,226	58,774	
4	医 療 管 理 委 員 会 費	1,144,000	1,144,000	0	
5	広 報 委 員 会 費	2,900,000	2,410,989	489,011	
6	厚 生 委 員 会 費	2,850,000	2,742,272	107,728	
7	学 校 歯 科 委 員 会 費	1,159,000	1,122,838	36,162	
8	各 種 委 員 会 費	850,000	579,350	270,650	
9	医 政 費	533,000	294,982	238,018	
2	事 務 費	13,999,880	13,239,733	760,147	
1	涉 外 費	800,000	817,131	△17,131	
2	俸 給	3,630,000	3,466,800	163,200	
3	諸 給 与	2,454,000	2,309,023	144,977	
4	旅 費	1,100,000	1,168,410	△68,410	
5	需 要 費	2,150,000	2,490,694	△340,694	
6	事 務 所 費	562,000	536,203	25,797	
7	備 品 費	650,000	304,208	345,792	
8	雑 費	1,069,000	726,894	342,106	
9	委 託 費	250,000	85,490	164,510	
10	使 用 料 及 び 賃 借 料	1,334,880	1,334,880	0	
3	会 議 費	572,000	678,772	△106,772	
4	役 職 員 厚 生 費	6,160,342	6,090,884	69,458	
1	役 員 報 酬	4,576,342	4,516,104	60,238	
2	役 員 退 職 積 立 金	504,000	504,000	0	
3	職 員 退 職 積 立 金	360,000	360,000	0	
4	厚 生 費	720,000	710,780	9,220	
5	基 本 財 産 繰 入 金	1,000,000	0	1,000,000	
6	補 助 金 等 支 出	600,000	100,000	500,000	
1	在 宅 歯 科 保 健 推 進 事 業 補 助 金	500,000	0	500,000	
2	熊 本 県 歯 科 衛 生 士 会 補 助 金	100,000	100,000	0	
7	積 立 金	150,000	150,000	0	
1	年 史 積 立 金	150,000	150,000	0	
8	予 備 費	1,770,848	837,744	933,104	
	計	38,573,070	33,470,300	5,102,770	

第11号議案

平成8年度 熊本市歯科医師会(一般会計)予算案

〈才入の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	増	減	備考
1		会 費	14,620,000	14,339,000	281,000		
	1	均 等 割	3,370,000	3,262,000	108,000		
	2	保険診療負担金	11,250,000	11,077,000	173,000		
2		県歯科医師会より補助金	7,100,000	7,100,000			
3		過 年 度 会 費	0	0			
4		預 金 利 子	1,500,000	7,200,000		5,700,000	
5		雑 収 入	150,000	740,000		590,000	
6		寄 付 金	1,000	1,000			
7		前 年 度 繰 越 金	4,000,000	8,500,000		4,500,000	
8		入会金積立金繰入	12,500,000	0	12,500,000		
		計	39,871,000	37,880,000	1,991,000		

〈才出の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	増	減	備考
1		事 業 費	14,469,000	14,086,000	383,000		
	1	学 術 委 員 会 費	2,704,000	2,330,000	374,000		
	2	口 腔 衛 生 委 員 会 費	1,576,000	1,584,000		8,000	
	3	社 会 保 険 委 員 会 費	715,000	630,000	85,000		
	4	医 療 管 理 委 員 会 費	1,238,000	1,142,000	96,000		
	5	広 報 委 員 会 費	2,700,000	2,600,000	100,000		
	6	厚 生 委 員 会 費	2,880,000	2,900,000		20,000	
	7	学 校 歯 科 委 員 会 費	1,056,000	1,056,000			
	8	各 種 委 員 会 費	840,000	1,084,000		244,000	
	9	医 政 費	760,000	760,000			
2		事 務 費	17,447,540	15,683,540	1,764,000		
	1	涉 外 費	675,000	675,000			
	2	俸 給	3,812,400	3,812,400			
	3	諸 給 与	2,823,260	2,823,260			
	4	旅 費	1,200,000	1,200,000			
	5	需 要 費	2,400,000	2,640,000		240,000	
	6	事 務 所 費	502,000	498,000	4,000		
	7	備 品 費	2,650,000	650,000	2,000,000		
	8	雑 費	1,950,000	1,950,000			
	9	委 託 費	100,000	100,000			
	10	使用料及び賃借料	1,334,880	1,334,880			
3		会 議 費	812,000	732,000	80,000		
4		役 職 員 厚 生 費	6,145,104	6,145,104			
	1	役 員 報 酬	4,516,104	4,516,104			
	2	役 員 退 職 積 立 金	504,000	504,000			
	3	職 員 退 職 積 立 金	360,000	360,000			
	4	厚 生 費	765,000	765,000			
5		基 本 財 産 繰 入 金	100,000	100,000			
6		補 助 金 等 支 出	200,000	350,000		150,000	
	1	在 宅 歯 科 保 健 推 進 事 業 補 助 金	100,000	250,000		150,000	
	2	熊 本 県 歯 科 衛 生 士 会 補 助 金	100,000	100,000			
7		積 立 金	150,000	150,000			
	1	年 史 積 立	150,000	150,000			
8		予 備 費	547,356	633,356		86,000	
		計	39,871,000	37,880,000	1,991,000		

第19号議案

平成8年度 会費及び負担金の賦課徴収方法について

科 目	年賦課額・賦課率	賦課方法	徴 収 方 法	
会 費	均 等 割 ( 一 般 )	10,000	5回	4.5.6.7.8月 (各2,000円)
	( 終 身 )	4,000	4回	4.5.6.7月 (各1,000円)
	( 親 子 )	5,000	5回	4.5.6.7.8月 (各1,000円)
	( 勤 務 )	10,000	5回	4.5.6.7.8月 (各2,000円)
	( 特 別 )	50,000	5回	4.5.6.7.8月 (各10,000円)
	矯正専門医、保険診療をしない一般会員	50,000	5回	4.5.6.7.8月 (各10,000円)
	所 得 割	$\frac{1}{1,000}$	12回	毎月 (社保、国保診療報酬)
入 会 金	甲 会 員 (一般, 終身)	3,000,000	1回	入 会 時
			分割	初回金500,000円 翌月より1年間(12回)分割
	乙 会 員 (親子, 勤務)	2,000,000	1回	入 会 時
			分割	初回金300,000円 翌月より1年間(12回)分割
特 別 会 員	3,000,000	1回	入 会 時	
共 済 会 費	初 回 金	50,000	1回	入 会 時
	負 担 金 (一般, 親子, 勤務)	12,000	12回	毎 月 (各1,000円)
	( 終 身 )	2,000	死亡された月	死亡された都度

監 査 報 告 書

平成6年度決算 (H7, 3, 31現在) の監査を施行し、  
立派に整理されていることを報告致します。

平成7年9月8日

監 事 宇都宮 啓一 印  
監 事 本 田 亘 印

熊本市歯科医師会定款規則の一部改正(案)  
の承認を求むる件

(ページ)	現 行	訂 正
表 題		定款規則集
〃		社団法人
P 3 第 3 条	並びに飽託郡	(削除)
P 4 第 9 条	本会の意見を	本会へ意見を
P 5 第13条 2	退会されたもの	退会させられたもの
P 7 第21条	役員が任期が満了したときは会長、副会長、理事もしくは監事が同時に欠けたときはそれぞれ前任者はそれぞれ後任者の	役員が任期が満了したとき、又は会長、副会長、理事もしくは監事が同時に欠けたときはそれぞれの前任者はそれぞれの後任者の
P 9 第30条	有する選挙権及び	(削除)
P13第55条	規定にかかわらず	規定に基づき
P17第 6 条	定款第32条第 2 項の代議員の数は	代議員の数は定款第32条第 2 項に準ずる。
P18第11条	①口腔衛生委員会	① <u>公衆衛生委員会</u>
P19第16条 6	所属した支部長	所属する支部長
P20附則 2	基いてした	基づいてした
P24第 7 条	2ヶ月前	<u>60日前</u>
P25第 9 条	ることを認める。	ることを認めない。
P26第14条 5	午後 5 時	午後 5 時
P33第 4 条	本会に次の役員を置き、	本会の会務は、
〃	(委員長 1名)(委員 若干名)	(削除)
P33第 5 条	準ずる。	準ずる。
P33第 6 条⑥	その都度委員会で	その都度 <u>理事会</u> で
P34第 7 条		(追加) ただし、終身会員については、その都度 2 千円を徴収する。
P34第12条	代議員会の儀	代議員会の議

# 会 務 報 告

## 理 事 会

月 日	協 議 題
2月22日	第90回理事会(会務、庶務、委員会報告、協議)
3月11日	第91回 ◯ ( ◯ )
4月19日	第92回 ◯ ( ◯ )
5月20日	第93回 ◯ ( ◯ )

## 学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
2月 6日	中岳・熊歯会報等への報告に関して
2月20日	総合診断ハンドブック作製について 総合診断ハンドブックについて 熊本市歯科医学大会について 市学術講演会について 第22回ビデオ研修会について
3月 5日	理事会報告 3月の学術大会について
3月25日	第22回ビデオ研修会について 学術講演会について 鑑別診断の手引について
4月 9日	鑑別診断の手引の検討
5月 8日	鑑別診断の手引の内容検討
5月23日	総合診断ハンドブック打合せ

## 広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
2月27日	かわら版3月号編集
3月 4日	中岳92号第1校正
3月26日	かわら版4月号編集
4月24日	かわら版5月号編集

## 学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
2月28日	学校指導者講習会予定について
3月22日	校医1000人に対して1人が800人に対して1人に変更
4月26日	本年度歯磨巡回指導について 校医の選定基準について

## 医療管理委員会

月 日	協 議 題
2月16日	三歯会について 院内ポスター再製（医療費控除、消費税）について 税務カレンダー（平成8年度） 市役所職員・家族健診について 税務申告説明会について
2月23日	三歯会（市歯科医師会、市歯科技工士会、県歯科衛生士会） 院内ポスター、平成8年度カレンダー校正
3月15日	スタッフ研修セミナー（5/11、5/12）について 平成7年度事業の反省 平成8年度行事内容検討
4月18日	スタッフレベルアップ研修セミナーについて 感染性廃棄物説明会 代診制度引継 市役所職員・家族健診について

## 公衆衛生委員会

月 日	協 議 題
2月9日	全会員による一斉無料歯科検診 6月4日（火） ポスターの件
3月14日	全会員による一斉無料歯科検診 6月4日（火） 良い歯のコンクール 5月25日（火）
4月17日	良い歯のコンクールの件

## 社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
2月23日	入れ歯手帳の作製について 4月1日の歯科診療報酬改正の概要について
3月29日	点数改正に伴う検討
4月16日	点数改正後の点数早見表の作成について

## 厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
2月13日	平成7年度新年パーティーの反省
3月15日	平成7年度事業の反省 平成8年度事業について
4月12日	第20回親睦大会 第5回ボウリング大会の日時決定

～ 協同組合だより ～

## まず水を換えよう!!

万病の原因として注目を集める活性酸素が「水」で消えた! 活性酸素の害を抑えれば、ガンリスクを減らすことができ、成人病や老化の予防にも効果がある。電解水生成器でつくられる「還元水」は、実はあらゆる病気を防ぎ、治す可能性を秘めた偉大な水・最良の活性酸素消去剤・抗酸化水だった。

電解水生成器に関する問い合わせ・資料請求は

**熊本県歯科医師協同組合**

**(有) K D M U**

TEL 096-343-6400

FAX 096-343-0623

## 編集後記

毎年6月は歯の衛生週間にちなんで地域の保育園で健診活動などを行っています。今年はある保育園から父母向けに「歯と健康」について講演を頼まれてどんな話をしようかいろいろ考えました。たった1時間余りの時間ですが話下手の私としましては相当プレッシャーがかかりました。スライドや資料を揃えてそれなりに準備をしていましたが、農繁期のためか（講師がパツとしないためか）少人数の参加者でした。人数が少ないので多少気合い抜けしましたがお母さん方と膝をつきあわせていろんな話ことができました。むし歯予防のこと、食べ物のこと、歯科治療の疑問点、子育てのことなど話が弾みました。私のこどもにはむし歯はないか、なぜ歯医者になったかなど、私個人についてもするどい質問がありましたが、日々の忙しい診療を離れ、予防活動に微力ながら関与できたことは自分にとっても有意義だったと思います。

講演（というにはいささか恥ずかしい内容でしたが）終了後、時間があつたので近くの施設（特別養護老人ホーム）に立ち寄りました。ちょうど夕食の時間で食堂でみなさんで食事をされていました。入所者の中に2名ほど私が義歯をいれた患者さんがおられました。なんとか噛めている様子なので安心しました。その日は子どもたちの健診、スタッフによるむし歯予防の寸劇、ブラッシング指導、父母への講演、老人施設の訪問などを行い、その後職員一同で食事会をしているような話をしたり、まことに楽しい一日でした。歯の衛生週間のときだけでなく日常的にできるだけ多くこのような活動ができればと思いますが、そのためには時間的余裕と経済的保障が必要だと痛感しています。

(T. H)

熊本市歯科医師会会誌

第 93 号

発行日 平成 8 年 6 月 25 日 発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井 2 丁目 3 番 6 号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行  
責任者

中 根 俊 吾

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本 2 丁目 1-30

TEL 096-356-6433 FAX 096-311-1388